



シリーズ225

高めよう!
人権意識

心のかけ橋

人権・生涯学習課
(☎928-1006)

ダウン症への理解を深めよう

ダウン症ってなあに

ダウン症の正式名は「ダウン症候群」といい、その特性を発見したイギリスのダウン博士の名前に由来します。通常、染色体の数は23対の46本ですが、ダウン症の場合は21番目が3本あり47本になっていることから21トリソミーとも呼ばれています。

ダウン症は偶発的な染色体の突然変異によって起こり、約800人から1,000人に1人の割合で生まれます。染色体が1本多いことにより、知的発達・運動発達の遅れや心疾患などの合併症を伴う人が多いです。しかし、医療・療育・教育の進歩が能力向上の助力になり、多くの人が自立して社会の中で暮らしています。



似ているところもあるけれど…

ダウン症のある人はなんとなく顔つきが似ているなど共通点もありますが、両親から譲り受けた個性もあります。100人いれば100通りの個性があるように、ダウン症はその人の生まれつきの個性として捉えてください。

3月21日は世界ダウン症の日

国際連合が国際デーの一つとして2012年から3月21日を「世界ダウン症の日」として制定しました。ダウン症のある人たちとその家族、支援者への理解がより一層深まり、ダウン症のある人たちがその人らしく安心して暮らすことができるようさまざまな啓発活動を通して世界中の人々に訴えていく日です。

ダウン症啓発講演会

3月は日本ダウン症協会が定めた「ダウン症啓発月間」で、国内各地でもさまざまな啓発イベントが開催されます。

本市では、会社員・タレントとして活躍しているダウン症のあるあべけん太さんと、けん太さんと共に暮らしている父の安部俊秀さんによるダウン症のある息子との暮らしとそ

の家族にまつわる講演会が開催されます。

ダウン症啓発講演会

「ダウン症のイケメンの毎日」



▲あべけん太さん(左)、安部俊秀さん(右)

時 3月18日(日)午前10時～正午
所 人権交流センター
定 200人※先着

申 3月11日(日)までに、電話またはEメールで、名前・電話番号・人数を、トイロニジ〜ダウン症の子どもと家族の会へ(☎050・5326・6262 ☒ tolonji@go3all.com)へ

障がいの有無にかかわらず、一人ひとりが自分らしく生きる社会をめざし、まずは知ることから始めてみませんか。

障がい福祉課 (☎928・1062) ☒ 928・1730

認め合おう みんな違って あたりまえ

